

科目名	電磁工学	英語科目名	Electromagnetic Engineering
開講年度・学期	2009年度・前期	対象学科・専攻・学年	電子制御工学科5学年
授業形態	講義	必修 or 選択	選択
単位数	2	単位種類	学習単位(45時間単位)
担当教員	金野茂男	居室(もしくは所属)	電子棟3階
電話	0285-20-2259	E-mail	kinno@oyama-ct.ac.jp
授業の達成目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 電磁エネルギーに関する分野の知識の習得。 2. 電磁エネルギーに関連して、その他のエネルギーに対する知見を深める。 			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 主に定期試験の成績で評価する。 2. 宿題、レポートなどの提出も若干評価に取り入れる 3. 成績はA, B, C, Dで評価する A = 優、B = 良、C = 可、D = 不可 			
評価方法			
1. 成績の評価はC以上を合格とする			
授業内容		授業内容に対する予習項目	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 電磁エネルギー序論 2. 各種電磁エネルギー 3. 種エネルギー 		<ol style="list-style-type: none"> 1. 前もって、教科書を精読し、予習をしておくこと。 2. 授業受講後には理解できない箇所がないようにすること。 	
キーワード	電子工学、半導体、デバイス、センサ、電子機器		
教科書	都甲、宮城「電子・情報工学講座25 センサ工学」倍風館		
参考書	多数あるので特に指定しない。が、関係している項目などに関しては、図書館などで自発的に調査すること。		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(A)			
JABEE 基準1の(1)との関係		(c) (d) (g)	
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	電磁気学、応用物理学、電子回路		
現学年の関連科目	物性工学、量子工学		
次年度以降の関連科目			
連絡事項			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 受講者が少数の場合にはゼミナール形式とする。 2. 問題や課題は必ずやること 3. 板書されたことだけをノートに取らず、大事な話はメモを取るようにすること 4. 最低限、教科書の中身をしっかりと理解すること。 5. 積極的にディスカッションに参加し、発言すること。 			
シラバス作成年月日：2009年 3月 16日			